

## 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	金 額
<b>I. 当期末処分剰余金</b>	<u>884,338,676</u>
<b>II. 任意積立金取崩額</b>	
1. 資産再評価等積立金取崩額	<u>200,000,000</u>
<b>III. 剰余金処分類</b>	
1. 法定準備金	300,000,000
2. 出資配当金	34,975,472
3. 任意積立金	
(1) 施設積立金	100,000,000
(2) リスク対応準備金	50,000,000
(3) ブランド再構築準備金	250,000,000
	<u>734,975,472</u>
<b>IV. 次期繰越剰余金</b>	<u>349,363,204</u>

### I. 当期末処分剰余金

法人税等の税金を差引、前期からの繰越剰余金を加えた、処分の対象となる剰余金です。

### II. 任意積立金取崩額

#### 1. 資産再評価等積立金取崩額

減損損失の見積額変更により取崩を行います。累計で8億円とします。

### III. 剰余金処分類

#### 1. 法定準備金

将来の経営安定のため、出資金総額の2分の1の金額まで当期剰余金の10分の1以上を積み立てることが、生協法第51条の4および定款で定められています。2026年3月20日現在の出資総額は約88億5959万円で、その2分の1は約44億2979万円となります。今期は3億円を積み立て、累計で44億円とします。

#### 2. 出資配当金

出資配当金は、2026年3月20日現在組合員で総代会の開催日まで在籍する方を対象にします。出資配当率は0.4%とします。

なお、出資配当金からは20.42%の源泉税（所得税+復興特別所得税）が控除されます。

※出資配当金の計算は、年間平均出資額×出資配当率で計算します。出資配当金の具体的な支払い方法は、出資金振替で実施します。

#### 3. 任意積立金

##### (1) 施設積立金

施設の開設、閉鎖、増改築等に備える積立金として今期は1億円を積み立て累計で4億円とします。

##### (2) リスク対応準備金

自然災害のほか、様々な事業全体のリスクに備え積み立てます。今期は5000万円を積み立て、累計で5億円とします。

(3) ブランド再構築準備金

ビジョン2035の実現に向け日々のくらしや社会情勢の変化に対応する為の、ブランド力向上に向けた準備金として今期2億5000万円を積み立てします。

IV. 次期繰越剰余金

生協法第51条の4および定款で定めている教育事業等繰越金は、当期剰余金の5%以上を次期繰越剰余金に含めて繰り越します。今期の教育事業等繰越金は5000万円とします。